

第21回東京湾シンポジウム

～環境の価値や影響を定量的に評価する～

2021.10/15(金)

時間 午後1:30～午後4:45

主催 国土交通省 国土技術政策総合研究所

オンライン開催



今回のシンポジウムは、オンライン開催となります。オンラインを使ってより多くの方の参加が可能となります

沿岸域の環境は、人の健康および水質や生物などの生態系に加えて、最近では、生態系サービスも着目されています。また、地球温暖化に伴いCO₂も新たな評価軸になりつつあります。今後、益々変化する社会環境・自然環境に対応し、沿岸域をより豊かな場所にするためには、新しい考え方を積極的に取り入れていく必要があります。そこで、環境の価値を評価する手法について多方面から紹介して頂きます。また、近年の東京湾等における、魚介類がなかなか回復しない問題についても紹介して頂きます。

プログラム

「主旨説明＋沿岸域の環境価値」

国土技術政策総合研究所 海洋環境研究室長 岡田 知也

「ブルーエコノミーの議論における沿岸域の重要性と課題：ブルーカーボン为例に」

笹川平和財団海洋政策研究所 主任研究員 渡邊 敦（ジャパンプルーエコノミー技術研究組合理事）

「ライフサイクルの視点に立った気候変動と自然資本の評価と活用」

東京都市大学 環境学部環境経営システム学科 教授 伊坪 徳宏

「新国富指標を用いた新たな評価体系」

九州大学工学研究院 教授・都市研究センター長 馬奈木 俊介

「海の栄養塩削減で有機物の質が変わる」

京都大学名誉教授 藤原 建紀

「総合討論」

お申し込み方法

事前にwebサイト、QRコードよりお申し込み下さい

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_5Mei7MnDS1ifldXcjDKWIQ



本公演会は土木学会CPDプログラムに認定予定です。

認定番号：JSCE21-1013 単位数：2.5

申請方法は、下記HPをご覧ください

<https://www.y.sk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tokyobay-sympo.html>

【国総研が20周年を迎えました】20年の活動をまとめた「国総研20年史」



主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会

問合せ先：国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室

TEL：046-844-5023

URL：<https://www.y.sk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tokyobay-sympo.html>

E-mail: ysk.nil-tokyo2021@gxb.mlit.go.jp

